

登録コード	SS201500	開講年度	2026			
授業題目	先端科学特別講義 A（数学分野）				担当教員	宮西 吉久 他
英文授業名	Special Lectures of Advanced Science A				副担当	
単位数	2	講義期間	後期	曜日・時限	月曜・5 時限	
講義室	理学部第8講義室				備考	
信大コンベンション	非該当					
(1)授業の達成目標	【ディプロマ・ポリシー】			【授業の達成目標】		
	2 4 SSカリ・理学					
	～24SS【DP3】それぞれの研究分野における高度な専門的知識とグローバルな情報収集・発信能力				最先端の数学に触れ， 数学の分野を鳥瞰できる力を身につける．	
	2 6 SSカリ・理学， 2 5 SSカリ・理学， 2 4 SSカリ・理学					
	【DP4】創造性豊かな優れた研究・開発能力				最先端の数学に触れ， 数学の分野を鳥瞰できる力を身につける．	
	2 6 SSカリ・理学， 2 5 SSカリ・理学					
	【DP3】さまざまな課題に対処できる高い情報収集・分析能力とグローバルな情報発信能力				最先端の数学に触れ， 数学の分野を鳥瞰できる力を身につける．	
(2)授業の概要	数学の各領域（代数学・幾何学・解析学・自然情報学）における最先端の研究をオムニバス形式で紹介する。					
(3)授業のキーワード	最先端の研究					
(4)授業計画	第 1 回：はじめに（担当 教務委員） 第 2 回：代数学の魅力（担当 花木章秀） 第 3 回：代数学の研究（担当 上山健太） 第 4 回：代数学の種々の話題（担当 和田堅太郎） 第 5 回：幾何学の魅力（担当 栗林勝彦） 第 6 回：幾何学の研究（代数的トポロジー）（担当 玉木大） 第 7 回：幾何学の研究（微分トポロジー）（担当 境圭一） 第 8 回：幾何学の種々の話題（担当 松下尚弘） 第 9 回：解析学の魅力（担当 イゴールトルシン） 第 1 0 回：解析学の種々の話題（担当 谷内靖） 第 1 1 回：解析学の研究（担当 宮西吉久） 第 1 2 回：自然情報学の魅力（担当 中山一昭） 第 1 3 回：自然情報学の研究（数理現象学）（担当 乙部巖己） 第 1 4 回：自然情報学の研究（確率論）（担当 謝賓） 第 1 5 回：自然情報学の種々の話題（担当 佐々木格）					
(5)成績評価の方法	レポートと授業参加度により評価する。					
(6)成績評価の基準	得点率による評価基準は次のとおりである。 90％以上：秀 / 89～80％：優 / 79～70％：良 / 69～60％：可 / 59-50％：不可(D) / 49％以下：不可(F)					
(7)事前事後学習の内容	特になし。					
(8)履修上の注意	第 1 回の授業時に、受講の仕方などを説明するので、受講希望者は必ず出席すること。また、担当教員の都合により、講義回が変更になる場合がある。					
(9)質問、相談への対応	授業内容については、その回担当の教員に質問してください。受講自体に関することは、教務委員に質問・相談してください。					
【教科書】	特になし					
【参考書】	各回に適宜紹介する。					